

公益財団法人富徳会 第50回理事会議事録

- 1 日 時 2026年5月26日（火）午後4時00分～午後5時35分
- 2 会 場 東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館ビル シャン・ドゥ・ソレイユ 会議室
- 3 理事現在数及び定足数 現在数7名 定足数 4名
出席理事数 7名
（出席理事） 小林 健二郎（代表理事・理事長）、柳橋 憲夫（常務理事）
江藤 一洋、安井 利一、藤井 一維、片倉 朗、西永 英司
（出席監事） 上林 典子、大橋 常男
（事務局） 武者 良憲、堤 憲子（敬称略）
- 4 議 案
決議事項 ・第1号議案 : 2025年度事業報告及び決算報告承認の件
・第2号議案 : 第18回評議員会開催の件

報告事項 後記の通り
- 5 議事の経過及びその結果
（1）定足数の確認等
柳橋常務理事が出席者の確認を行い、理事現在数7名のうち、7名全員の出席があり定款第41条の規定に定める定足数を満たしており、本理事会が成立する旨を報告した。
（2）議案の審議状況及び議決結果等
定款に基づき小林健二郎代表理事が議長となり、本会議の開会を宣した。議事録署名人は定款第44条第2項の規定に基づき、小林代表理事、上林監事及び大橋監事とし、議案の審議に移った。
（決議事項）
第1号議案 2025年度事業報告及び決算報告承認の件
小林理事長より事業概要について説明がなされ、次いで、議長の指名により柳橋常務理事から資料（2025年度事業報告及び決算報告：2025年4月1日から2026年3月31日まで）に基づいて詳細な説明がなされた。特に、以下の2点について詳細な説明がなされた。
第1点は、2025年度の研究助成は、過去最多95件の応募に対して30件の助成を行った。大学等での募集ポスターの掲示、学会ホームページでの募集案内、春季学会ホームページでのバナー広告に加えて個別案内を行うことで、助成事業の認知が拡大し、応募者の増加につながっていると考えられる。当財団の助成事業の認知は拡大しつつあるものの、一定の応募数の確保には種々の施策が必要な状況であることから、複数施策を継続し、安定的な応募数を確保していきたい。第2点は、決算報告において、保有する株式の配当増と株券の貸借契約の継続により、計画に対して4,025千円、前年に対して2,403千円の増収により、財政的には余裕をもって運営できた。2027年度実施予定の第2回フォローアップ助成積立金として、5,000千円積み増しし、同積立金の残高は8,000千円となったが、一般正味財産期末残高は前年より131千円増加し、382,481千円となった。
続いて議長の求めに応じて監事を代表して大橋監事より事業報告及び決算報告に関する監査の報告結果について同資料14頁記載の監査報告書の内容に基づき報告がなされた。その後、質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。
第2号議案 第18回定時評議員会開催の件
議長の指名により、柳橋常務理事から、定時評議員会開催日時及び場所並びに目的等について詳細に説明した。
日 時：2026年6月23日（火）16:00～20:00
場 所：東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館ビル
目的である事項等：

承認事項・第1号議案 2025年度事業報告及び決算報告の承認の件

・第2号議案 評議員1名辞任に伴う評議員選任の件

報告事項・2026年度事業計画及び事業予算の件

・第47回理事会（書面決議：代表理事（理事長）及び常務理事選任）の件

・選考委員改選の件

・2026年度研究助成応募状況の件

その後、質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

（報告事項）

小林理事長及び柳橋常務理事は、配布した資料に基づき、つぎのとおり詳細に報告した。

1. 代表理事、常務理事の職務執行状況報告

代表理事からは「財団の財政状況と助成事業の充実について」、常務理事からは「研究助成事業の認知拡大策について」及び「財団の財務状況について」の報告がなされ、出席者全員が了承した。報告内容は以下の通り。

①代表理事からの報告

保有している株式の配当増が見込まれ、財団の財務状況は安定している。今後の財務状況を見極め、収益が改善するようであれば、2024年から始めたフォローアップ助成等の充実を進めたい。

②常務理事からの報告

2023年度から当財団の助成事業の認知拡大策を展開し、これが応募者増に繋がっていると考えられる。2025年度は従来の施策に加え、関連する学会の春季学会ホームページでのバナー広告の掲載、個人宛募集案内の郵送・メール配信を行った。また、関連する学会の学術大会に参加し、発表会場等での対面での説明や意見交換を行った。これら施策の有用性を検証し、当財団の助成事業の認知拡大と有用な研究助成の応募増に繋げたい。

2. 2026年度富徳会研究助成応募状況について

柳橋常務理事から、2026年度の研究助成の募集期間は4月1日～6月13日とした。例年春季学術大会終了後に応募が急増することを受け、昨年と同様に、春季学術大会終了後に余裕を持った応募期間を設けた。5月23日時点での応募は15件と少ないが昨年と同様のレベルであり、今後の応募増が期待される旨の報告がなされ、出席者全員が了承した。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後5時35分議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席の代表理事及び監事は次に記名押印した。

2026年6月1日

代表理事・理事長

小林 健二郎



監 事

上林 典子



監 事

大橋 常男

